

どんぐり山広場

No.4 R4.1 2.22 (木)

弦巻保育園

「どんぐり山広場」のおたよりを通して、保育園での子どもたちの姿を保護者の皆さんと共有しながら、子育てが楽しく出来るきっかけを配信してきました。中には見逃してしまった方もいらっしゃるかと思うので、今年度配信した計3回のおたよりの見逃し配信をおこないます。年末年始のお休みの間に是非ごゆっくりご覧ください。また、アンケートのご協力もよろしくお願いいたします。

第1回 雨の日の活動

新聞紙遊び

新聞紙を破ったり丸めたりしたものを、ポリ袋やビニール袋の中に入れてボールを作りました。投げたり蹴ったりして身体を動かしていました。



<ちゅうりっぷ組 エピソード>

新聞紙を広げ保育士が「パンチしていいよ」と言うと新聞がビリビリに…！！

「わあ！」と目を丸くして驚いていました。

ゴロゴロ～
気持ちいいなあ



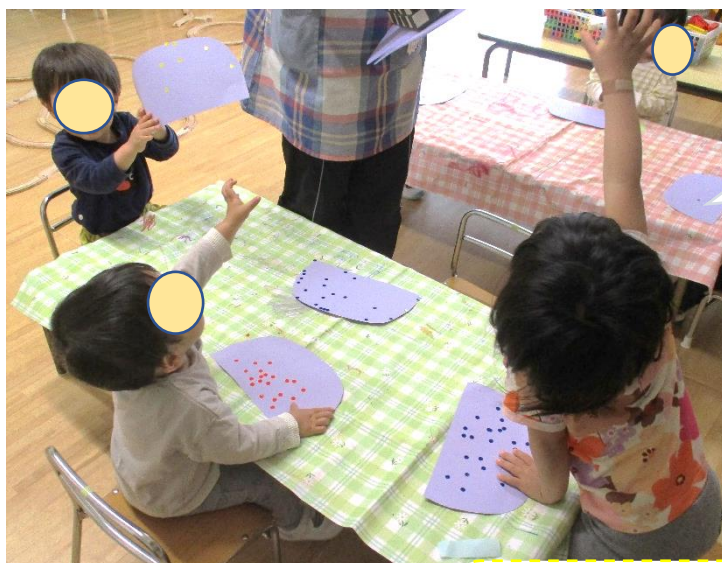
小さくなった新聞紙の破片を集めて新聞紙マットを作ると、数人集まってゴロゴロと気持ちよさそうに転がっていました。

どんぐり山ポイント👉

新聞紙やビニール袋、プチプチやチラシなど身近なもの子ども達にとっては楽しいものになります！！

シール貼り

季節を感じられるように傘を作りました。
半円に切った画用紙に、それぞれが選んだ色のシールを貼りました。



やりたーい！！



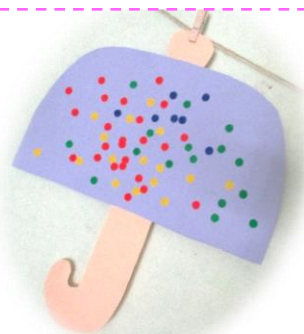
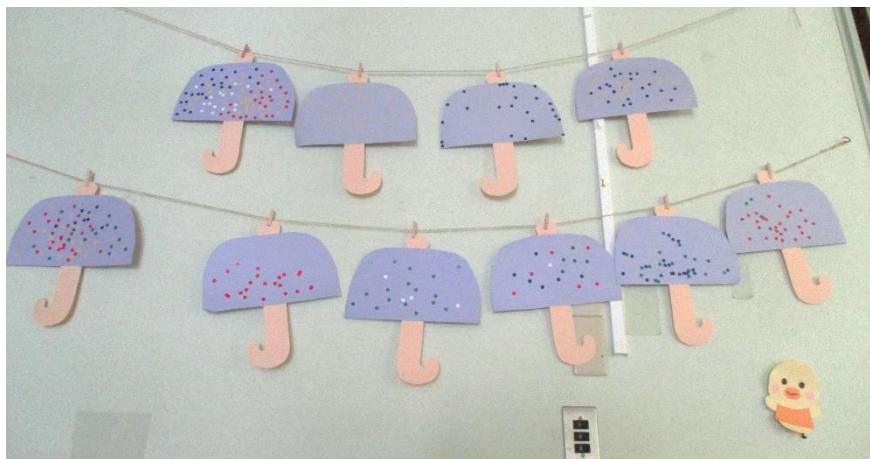
<たんぽぽ組 エピソード>
「傘作ろう！」と声を掛けると、
「かさ!？」と興味を持っていました。

友だちがやっているのを見て、手先や指先を
器用に使ってはがしていました。
シールの裏表も分かって、よく貼っていました。



どんぐり山ポイントQ

はじめは大きいシールから、だんだん小さいシールも剥がせるようになってきました。
子どもが一人でシールをはがすことが難しい時は、半分や少しだけはがしておくといいです。



折り紙（てんとう虫）

折り紙（てんとう虫の体）と半円の黒画用紙（てんとう虫の顔）を貼ります。
てんとう虫が出来上がったら、体と顔に子どもたちの好きな色の丸シールを貼りました。



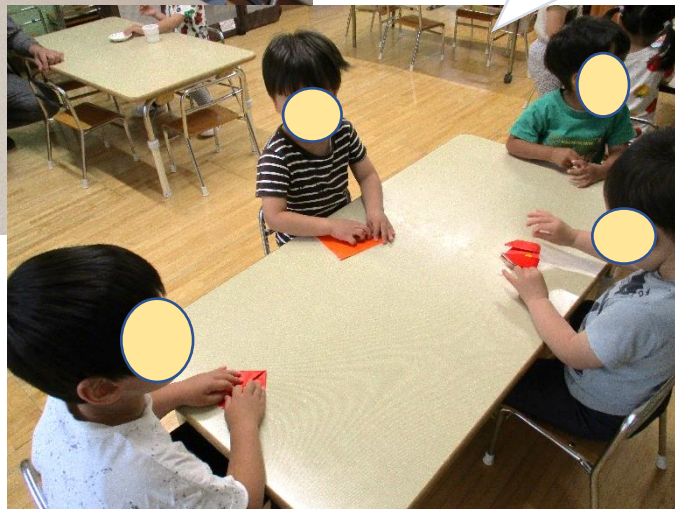
これであってる？

<すみれ組 エピソード>

「てんとう虫作ろう」と声を掛けると、「どうやって折るの？」と興味津々な子どもたちです。

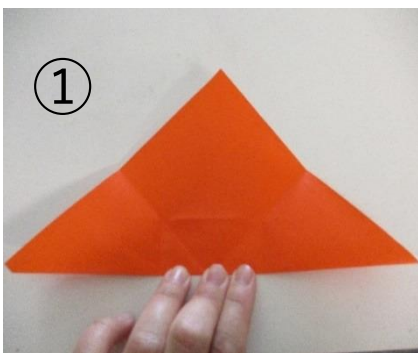


できたよ〜！！

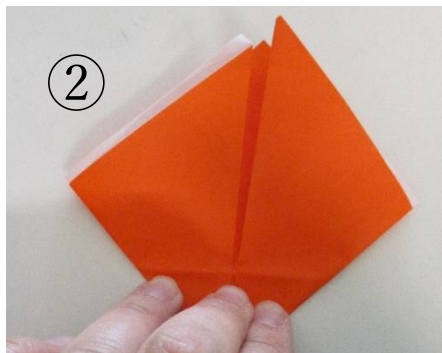


保育士が折るのをじーっと観察しながら自分たちなりに折っていました。

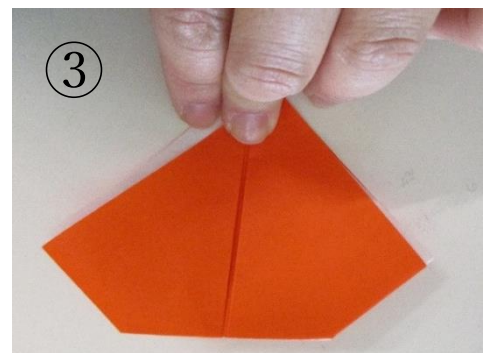
てんとう虫の体の作り方



①



②



③

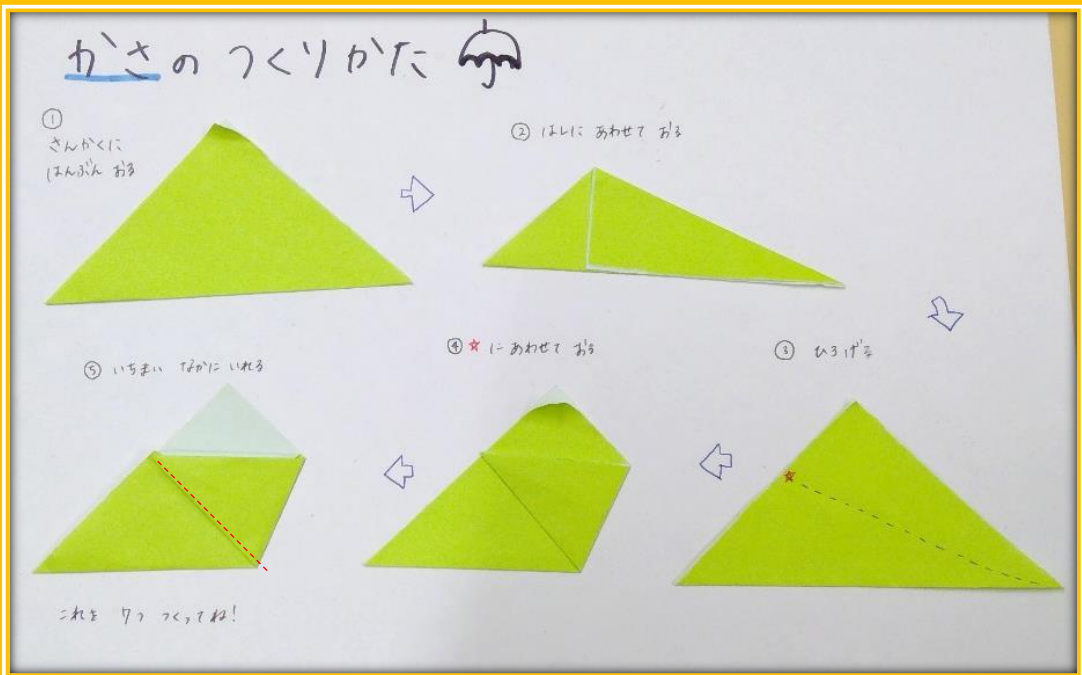
① 三角に半分折る。

② 左右両端を上の方の角に合わせて折る。

③ 下を少し裏側に折る

折り紙(かさ)

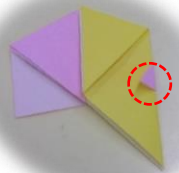
折り紙を7枚同じように折り、組み合わせ、真ん中にモールを通して、傘の飾りを作りました。



パーツの組み合わせ方



⑤の赤線の部分に白い部分を入れる。



飛び出たところは○のように折る。



天井からぶら下げて飾っていると、子どもたちから「風で揺れてきれいだね」という声が聞こえてきました。また、「もう1個作りたい!」と何個も作って飾っていました。

<ひまわり組 エピソード>

折り紙を組み合わせる部分では、一度やり方を覚えると、分からない友だちに対して先生となって教えることもありました。



どんぐり山ポイントQ

工程の少ないものから始め、年齢が上がるにつれて複雑な工程の折り紙が作れるようになりました。

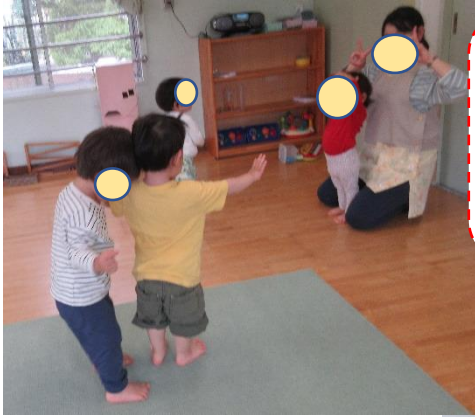
大人のことをよく見ている子ども達。保護者の方も一緒に折ることで折り紙を使っていろいろな作品ができそうです。



運動遊び

体操

音楽に合わせて、保育士の真似をしながら体操を楽しんでいます。



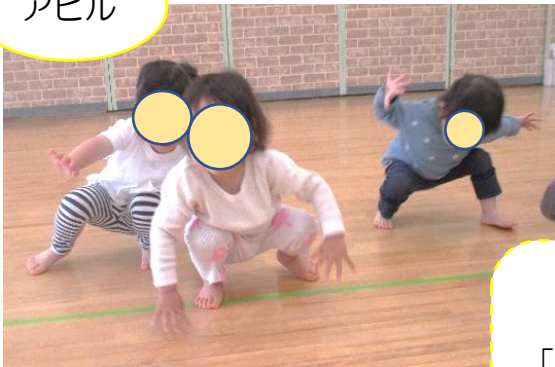
CDを用意していると、デッキの周りに集まり、「何が始まるんだろう」と目を輝かせながら見ていました！



リズム

ピアノの音に合わせて、リズム遊び（ウサギ・ウマ・カメ・アヒル・トンボ・ドングリ・時計などの動き）をしました。知っているピアノの音が流れると、自然と身体が動いていました。

アヒル



カメ



ワニ



コマ



カメなど難しい動きの時も、「できない」「やって」と保育士に手伝ってもらいながら意欲的にやっている姿が見られます！

どんぐり山ポイント📍

Youtube に体操やリズム遊びの音源があります！

検索ワード：「リズム遊び 保育」

「ラーメン体操」「はとぼっぽ体操」「わーお」など

猛獣狩りに行こうよ

2文字（サルなど）から4文字（ライオンなど）の動物の名前の文字数に合わせてグループを作る遊びです。



猛獣狩りに行こうよ♪のうた

猛獣狩りに行こうよ
やりだって持ってるし
鉄砲だって持ってるもん
あ！
○○○○（動物の名前）

<ゆり組 エピソード>

4人組を作ることが難しく「できないよ〜」
となっていた時のこと…

A君が「こっち3人しかいないよ！誰か
来て〜」と声をあげていました。

それを聞き、5人組のグループになっていて
“1人多い”ことに気づいたBちゃんが
「あっち（のグループ）行ってくる」と
周りを見て動こうとする姿がありました。



どんぐり山ポイント📍

2人組、3人組とだんだんと文字数を増や
していくとグループ作りに慣れてきます。
友だちと協力して行うゲームも楽しんでい
るところです。

第2回 制作遊び

水性ペンを使ってカラフルかき氷作りをしました。
夏にぴったりのひんやりスイーツ完成です！

ちゅういっぶぐみ

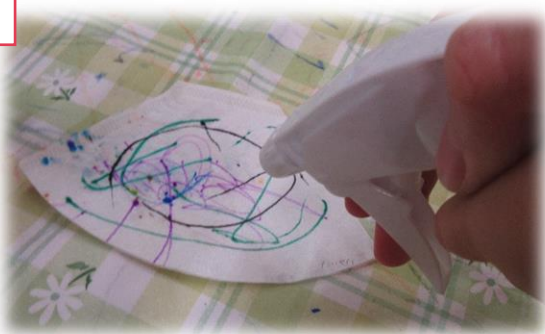
①



<準備するもの>

水性マジックペン、霧吹きスプレー
コーヒーフィルター、画用紙（かき氷の土台用）

②



<ちゅういっぶ組 エピソード>

保育士が霧吹きを掛ける時に「シュッシュ」と
口ずさむと「シュッシュ〜♪」と真似していて可
愛かったです！

完成♪



<<作り方>>

1. 水性マジックペンでコーヒーフィルターに
絵を描く
2. 描き終わったらコーヒーフィルターの全体に
霧吹きスプレーで水をかける
3. 乾かす
4. 土台に乾いたコーヒーフィルターを付けた
ら完成

どんぐり山ポイント💡

土台の部分を紙コップにすると立体のかき氷が
出来ますよ！霧吹きをかける時はたっぷり水を
かけると絵が滲んで綺麗です。

たんぽぽぐみ

糊貼り制作の様子です！糊の感触を楽しむことを目的として制作遊びを楽しみました。糊はヤマトのりを使用しています。

②



①



<準備するもの>

やまとのり、大きめの画用紙
小さめ（5センチくらい）の
正方形の画用紙

③



ペタペタ！

④



⑤



<<作り方>>

1. 人差し指にのりを付ける
2. 小さい画用紙にのりを付けてのばす
3. 大きい画用紙にのりを付けた小さい画用紙を貼る

どんぐり山ポイント💡

画用紙の色をカラフルにすると可愛いですよ！
お家でヤマトのりを使用する際は量を調節しながら
お子さんに伝えてあげてくださいね。

<たんぽぽ組 エピソード>

自分で好きな色を選んで貼っていたので
「もっとやりたい！楽しい！」という声が
聞こえていました。

すみれぐみではアイスクリームのトッピングに見立て制作を楽しみました！
自分たちで好きなアイスの色を選んで模様を付けました。

すみれぐみ

〈準備するもの〉

画用紙（ピンク・黄色・青など何種類か用意）
綿棒、絵の具



①



〈作り方〉

1. アイスの型紙に絵の具を付けた綿棒で模様をつける
2. 乾いたらアイスの裏に糊を塗って台紙に貼る

②



③



なんだか
美味しそう～！

完成♪



〈すみれ組 エピソード〉

アイスの色を選ぶ時「1つにしますか？2つにしますか？」と聞くと「2つで！」と全員ダブルのアイスを選んでいました。綿棒でトントンと模様をつける子もいれば絵を描くように模様付けを楽しんでいる子もいましたよ。

どんぐり山ポイント💡

綿棒で塗った後に重ねて上から色を付けると色の変化も楽しめます！

ゆいぐみ

スズランテープを編み込んでみつあみクラゲを作りました。
園での作り方を参考にぜひお家でも作ってみて下さいね！

〈準備するもの〉

画用紙、スズランテープ、テープ



〈作り方〉

1. スズランテープで三つ編みを作る
2. クラゲの形に切った画用紙につけて触手にする

顔も描くと可愛さUP♡



完成☆

〈ゆい組 エピソード〉

ひまわり組が作っていた三つ編みに憧れてゆい組でも大流行した三つ編み作り！最初は難しくて「次はどうしたらいいの？」と確認しながらでしたが1本、2本と作るうちに網み目が細くなり「ひまわりさんみたいにできた！」と喜んでいました。

どんぐり山ポイント💡

三つ編み作りは紐3本と編むときに止めるテープさえあれば簡単にできるのでオススメです！



ひまわりぐみ

3匹の子ブタの指人形制作の様子です！折り紙で作った後は自分たちで顔や洋服に絵を描きました。

①



②



完成♪



<準備するもの>

折り紙、はさみ、ペンなど

<ひまわり組 エピソード>

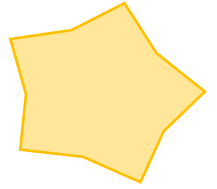
「僕はオオカミにしたよ」とイメージを広げて他の動物に変身！
「子ブタに剣を持たせたよ」「可愛いお洋服にしたよ」とアレンジをして楽しむ子もいました！



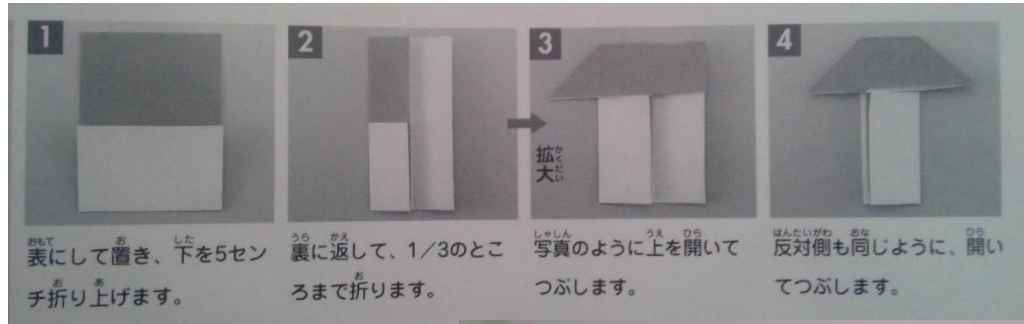
どんぐり山ポイント💡

段ボールやお菓子の空き箱などで舞台が完成！
舞台がない時はテーブルを活用すればあっという間に人形劇のはじまりです♪
耳の折り方や顔の描き方、折り紙の色などを変えれば他の動物にもなります。
他にも折り紙で子ブタの家など作ってみると楽しさUP☆

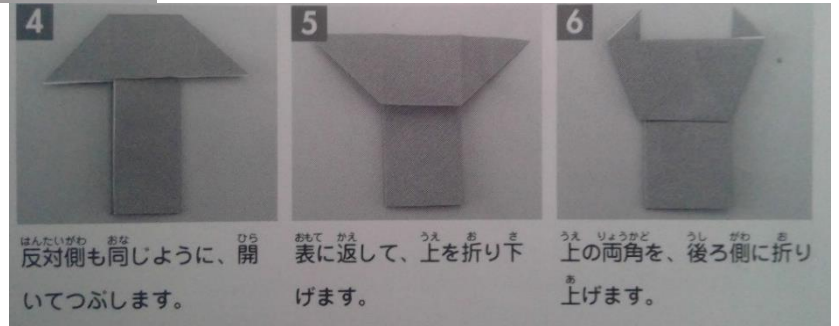
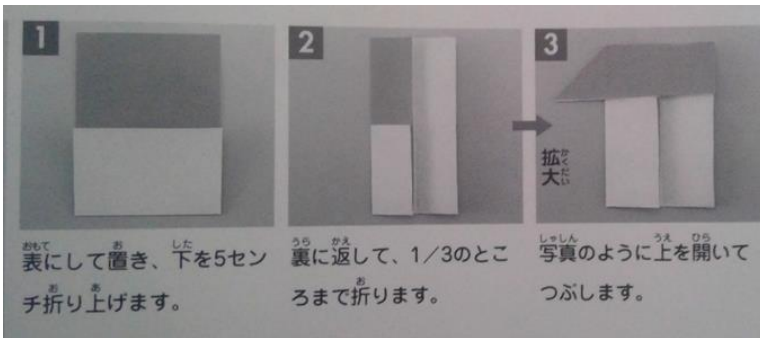
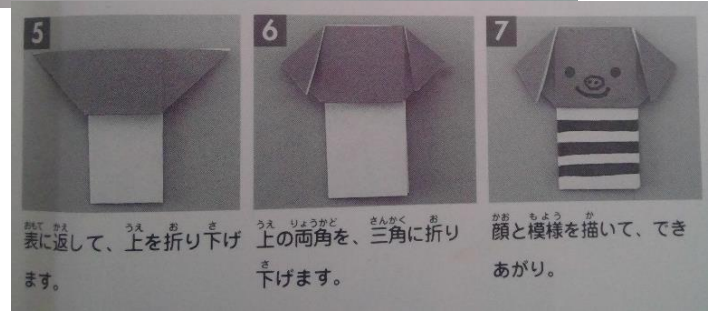
《作り方》



子フタ



オオカミ



第3回 絵本・紙芝居・手遊び

ちゅういっぷぐみ

<クラスでよく行う手遊び>

「むすんでひらいて」
「手をたたきましょう」
「アンパンマン」

→ひげじいさんをアレンジしてアンパンマンにしています。

～歌詞～

とんとんとんとん アンパンマン
とんとんとんとん しょくぱんまん
とんとんとんとん カレーパンマン
とんとんとんとん ばいきんまん
とんとんとんとん ドキンちゃん
きらきらきらきら ぼくチーズ
ワン!

絵本

「むすんでひらいて」

・読みながら手をグーパーにさせたり手遊びをしたり楽しんでいます。



その他にも…
「おぼけなんてないさ」
「おおきい ちいさい」
「こちょこちょ」
「ぼんちんぼん」などをよく見えています。

絵本

「おつきさま こんばんは」

・裏表紙を見てあっかんべーを真似しています。



<ちゅういっぷ組 エピソード>

読み終わると「もういっかい」と言って何度もリクエストしています。



どんぐり山ポイント💡

～読み聞かせ編～

- ・子どもの目線に合わせる。
- ・触れ合ってみたり、子どもの反応をみながら読む。
- ・絵本の裏表紙を見せてから終わりにする。

<担任おすすめの絵本、紙芝居>

「だるまさん シリーズ」

・短めのお話なので、ちょっとした隙の時間にもすぐに読めます。

「おおきなかぶ」

・うんとこしょどっこいしょの掛け声を大きにすると子ども達ものってきてくれます。

たんぽぽぐみ

絵本

「バムとケロ」シリーズ

・絵を隅々まで見ると新しい発見があって面白いです。



絵本

「3びきのこぶた」

・『はじめてのめいさくえほん』シリーズだと内容が簡単にまとまっています。



「アンパンマン」シリーズ

8～12場面のものがおすすめです。



どんぐり山ポイント💡

～読み聞かせ編～

- ・声の大きさを大きすぎず、小さすぎず、子どもが聞き取りやすいように心掛けています。
- ・セリフによって少し高低をつけるなど声色を変えています。

その他にも…

「くれよんくん」シリーズ

「3びきのやぎのガラガラドン」など

よく見えています。

<担任おすすめの絵本>

「はらぺこあおむし」

・定番ですが、YouTubeに歌もあるので絵本を見ながら聞いてみるのもおすすめです。

「ベッドのなかまはきょうりゅうのくに」

・たくさん恐竜がでてくるので、恐竜好きの子どもにおすすめです。



<クラスでよく行う手遊び>

「はじまるよ」

♪ 何かが始まる期待をこめて
はじまるよ、はじまるよ

作詞・作曲：不明

はじまるよ はじまるよ はじまるよ たら はじまるよ
はじまるよ はじまるよ はじまるよ たら はじまるよ
はじまるよ はじまるよ はじまるよ たら はじまるよ
はじまるよ はじまるよ はじまるよ たら はじまるよ



「オーはなし」

「カレーライス」

絵本や紙芝居を読む前に行うことが多いです。

すみれぐみ

『ひらけごま！』シリーズ

・お話に出て来る呪文を唱える場面では、いつも笑いがおこっています。



食事前・お昼寝前に絵本・紙芝居を読んでいます。

どんぐり山ポイント💡

～読み聞かせ編～

・子ども達の反応を見ながら、お話が伝わるように声の抑揚をつけたりリアクションをとったりして読むようにしています。



<担任おすすめの絵本、紙芝居>

『やさいのがっこう～ピーマンくん ゆめをみる～』

・野菜たちが八百屋のおじさんに《ごうかくシール》を貼ってもらい、おいしい野菜になるために学校で学んでいくお話です。“ツヤよし！”“色よし！”“形よし！”の3つの“よし！”をもらうために、野菜たちが学んでいる姿、過ごしている姿がかわいいです。子ども達が苦手な野菜に少しでも親近感がわくお話になっているかなと思います。

<クラスでよく行う手遊び>

『ペンギンマークの百貨店』

→子ども達のお気に入りです。子ども達から「ペンギんやろうよ」と声があがるほどです。1階ずつ仕草が違うのですが楽しそうに手遊びをしています。

📺 YouTubeにもあります。

ゆいぐみ

絵本

『昔ばなし』

紙芝居

『こわい話』

“ちょっと”おもしろいドキッとする場面が好きで、引き込まれるようにじっと見て聞いています。

どんぐり山ポイント💡

～読み聞かせ編～

思ったことをすぐに言葉にして伝えたい子ども達ですが、話の途中はちょっとガマン。読み終えた後にどんな話だったか、印象的な場面を振り返り感想を聞いています。

<クラスでよく行う手遊び>

お話を読む前になぞなぞをすることが多いです。珍解答が出る事も多いですが、少しずつヒントを増やしていくと正解にたどり着くことが出来ます。



ひまわりくみ

本

『わかったさん』『こまったさん』シリーズ

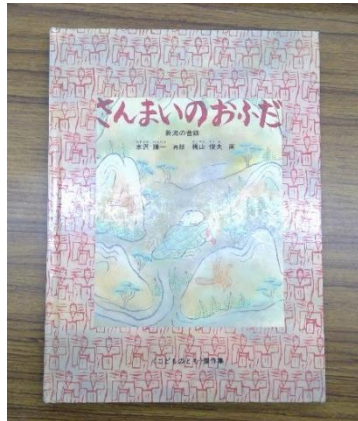
わかったさんが大好きで、レモンやドーナツなど本の内容と同じ物を見つけると「わかったさんの〇〇じゃない!？」と喜んでいます。クラスの活動（遠足や運動会など）にも時々登場して子ども達のことを応援してくれます。子ども達は飛行機に乗ってみんなのことは見に来てくれると信じているので、園庭で飛行機雲を見つけると「わかったさんだ!」と大喜びです。



<担任おすすめの絵本、紙芝居>

『さんまのおふだ』

・やまんばが登場する昔ばなしです。追いかけられる小僧さんの気持ちになってドキドキしながら楽しめます。



どんぐり山ポイント💡

～読み聞かせ編～

一日では読み切れない長いお話も楽しんでいます。お昼寝の前に布団にゴロンとしながら聞く事が多いので、「今日は〇〇の夢が見られるかな?」とお話の内容やその続きが期待できるような終わり方をしています。

<担任おすすめの絵本、紙芝居>

『へんしんトンネル』

不思議なトンネルを通ると単語が変身して違うものに姿を変えます。例えば“カッパ”が“パカッ”と走る鳥に変身など…。言葉の面白さを楽しみながら、いろいろな単語に触れる事ができるのでおすすめです。

<クラスでよく行う手遊び>

言葉遊びをよくしています。しりとりやクイズ、なぞなぞなど。クイズは答えるだけでなく、子ども達も考えて出し合っています。